

2（9）ふくしま・きずなづくりプロジェクト

県内外に避難している県民の心がふくしまとつながり、避難されている方々がふるさとに帰還することができるよう、地域コミュニティのきずなが再生・発展するとともに、震災を契機とした新たなきずなが構築されるよう取組を進める。

（単位：千円）

①福島県内におけるきずなづくり

ーコミュニティ活動への支援ー

1 ふるさと・きずな維持・再生支援事業（文化スポーツ局 文化振興課） 112,591

東日本大震災及び原子力災害からの本県の復興等に携わる NPO 法人等の取組を支援することにより、高い運営力を有する NPO 法人等を育成し、復興や被災者支援の促進を通して、コミュニティ再生を支援する。

ー地域づくりへの支援ー

新2 地域創生総合支援事業（サポート事業）（企画調整部 地域振興課） 671,196

個性と魅力溢れた地域づくりを総合的・効果的に推進するため、民間団体や市町村が実施する地域振興のための事業を支援する。特に復興関連の取組や、市町村が行う地域課題解消のための取組を支援し、地域の復興につなげる。また、過疎・中山間地域の集落等の活性化も積極的に支援する。

新3 市町村特定原子力施設地域振興費（企画調整部 エネルギー課） 3,910,000

中間貯蔵施設等の設置及び福島第一原子力発電所の廃炉に伴う各種の影響に対する地域振興策として、国から交付される「福島特定原子力施設地域振興交付金」を活用し、県内市町村等が実施する事業を支援する。

ー情報提供・交流の場の提供ー

新4 被災地の今を伝える心のきずなづくり推進事業（警察本部 災害対策課） 1,386

被災者支援活動の一環として、ビデオカメラで撮影した被災地等の現状を仮設住宅等での防犯教室等の開催時に上映し、被災者の安心感の醸成と各種事故防止を図るとともに、震災を風化させない取組を実施する。

②県外避難者やふくしまを応援している人とのきずなづくり

新1 ふくしま交流拡大プロジェクト（観光交流局 観光交流課） 34,977

風評払拭及び震災復興のため、首都圏においてオール福島で臨む大規模交流イベントを開催する。

③ふくしまにおける復興へ向けた取組や情報の発信

—ふくしまの活力—

新1 地域創生総合支援事業（地域経営分）（企画調整部 復興・総合計画課） 210,000

さらなる復興加速化に向け、複雑化・多様化する地域課題に対しより迅速で柔軟な対応が必要であることから、各地域の実情に応じた課題に対し、地域の創意工夫を生かした迅速な復興対策を推進する。

新2 チャレンジふくしまフォーミングアーツプロジェクト（文化スポーツ局 文化振興課） 31,371

劇作家、音楽家、演出家等の支援を得ながら、県内の中学・高校生が中心となり、舞台芸術の創作・公演を行い、人々に元気や希望を与えることの素晴らしさを知り、達成感を得ることで、「明日のふくしま」を創造する力を育む。また、観劇者に勇気を与えることで、ふくしま復興への一助になると共に、映像化することで新しいふくしまの姿を発信する。

新3 Jヴィレッジ復興再整備事業（企画調整部 エネルギー課） 150,254

原発事故の収束拠点として使用されているJヴィレッジについて、本県復興のシンボルとして早期再開を目指し、施設再整備に係る取組を支援する。

—風評・風化対策—

新4 チャレンジふくしま戦略的情報発信事業（知事直轄 広報課） 583,854

「ふくしま」に対するマイナスイメージの固定化が、最重要課題の1つである風評払拭や風化防止、さらには、世界の英知を結集すべき本県の復興に対し、大きな懸念となっていることから、「ふくしまからはじめよう。」のスローガンの下、民間等とも連携しながら、積極果敢にチャレンジし続ける本県の姿を国内外に強力に発信することにより、新しい「ふくしま」（プラスイメージの「ふくしま」）を構築する。

新5 チャレンジふくしま世界への情報発信事業（生活環境部 国際課） 54,625

本県の魅力や正確な情報を継続的に発信するため、海外における復興PRや、海外県人会との連携、JET 青年等を対象としたスタディツアーの実施など、様々な機会での情報発信及びその体制整備を行う。

6 未来をつくるプロジェクト（企画調整部 復興・総合計画課） 8,677

風化防止、風評払拭に向けて、全国の支援者等に対して、ふくしまの現状、復興に向けた取組を伝え、理解を深めてもらい、絆や連携を深め、多様な主体との共創に取り組む。

	事業数	事業費（千円）
本資料に掲載した事業	11	5,768,931
その他の事業	21	524,795
合計	32	6,293,726